

事務事業チェックシート

事務事業No 523 事業名 中央終末処理場等運転管理事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費	○
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計	下水道事業特別会計	
	款	下水道事業費	
	項	下水道管理費	
	目	下水道管理費	
	大事業	下水道管理事業	
事項	中央終末処理場等運転管理事業		

[長期総合計画]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	3	住環境の整備
施策	4	生活排水対策の推進
基本方針	4	下水道事業・集落排水事業の適正管理

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	永年	～	
事業実施の根拠法令	下水道法、水質汚濁防止法		
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	終末処理場管理課	山本 勇 (447-3331)	
関連課	(中央終末処理場)		

[3つの約束・44の約束]との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束	橋梁、上下水道、BCP策定			

1 事業概要及び実施内容

事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容					
公共下水道区域内 (中央処理区) の家庭排水及び事業所排水を浄化し公共用水域の保全をめざす。	各ポンプ場より処理場に送水し、水処理等を行い適正な管理を行う。					
事業概要						
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	中央終末処理場 手平中継ポンプ場 本町中継ポンプ場 中之島汚水中継ポンプ場 太田汚水中継ポンプ場 名草第2汚水中継ポンプ場 毛見汚水中継ポンプ場 マリーナ汚水中継ポンプ場 名草第1汚水中継ポンプ場 湊南汚水中継ポンプ場の運転管理事業を含む維持管理	中央終末処理場 手平中継ポンプ場 本町中継ポンプ場 中之島汚水中継ポンプ場 太田汚水中継ポンプ場 名草第2汚水中継ポンプ場 毛見汚水中継ポンプ場 マリーナ汚水中継ポンプ場 名草第1汚水中継ポンプ場 湊南汚水中継ポンプ場の運転管理事業を含む維持管理	中央終末処理場 手平中継ポンプ場 本町中継ポンプ場 中之島汚水中継ポンプ場 太田汚水中継ポンプ場 名草第2汚水中継ポンプ場 毛見汚水中継ポンプ場 マリーナ汚水中継ポンプ場 名草第1汚水中継ポンプ場 湊南汚水中継ポンプ場の運転管理事業を含む維持管理	中央終末処理場 手平中継ポンプ場 本町中継ポンプ場 中之島汚水中継ポンプ場 太田汚水中継ポンプ場 名草第2汚水中継ポンプ場 毛見汚水中継ポンプ場 マリーナ汚水中継ポンプ場 名草第1汚水中継ポンプ場 湊南汚水中継ポンプ場の運転管理事業を含む維持管理	中央終末処理場 手平中継ポンプ場 本町中継ポンプ場 中之島汚水中継ポンプ場 太田汚水中継ポンプ場 名草第2汚水中継ポンプ場 毛見汚水中継ポンプ場 マリーナ汚水中継ポンプ場 名草第1汚水中継ポンプ場 湊南汚水中継ポンプ場の運転管理事業を含む維持管理	中央終末処理場 手平中継ポンプ場 本町中継ポンプ場 中之島汚水中継ポンプ場 太田汚水中継ポンプ場 名草第2汚水中継ポンプ場 毛見汚水中継ポンプ場 マリーナ汚水中継ポンプ場 名草第1汚水中継ポンプ場 湊南汚水中継ポンプ場の運転管理事業を含む維持管理

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
	事業費	771,966	715,495	908,874	858,842	898,481	834,076	892,088	892,088	892,088	892,088
	伸び率 (%)	-	-	17.7%	-1.1%	-0.7%	0.0%				
	人件費	常勤職員	29,807	33,551	33,551	32,932	32,932	35,812	35,812	35,812	35,812
		非常勤職員	904	903	903	843	843	292	292	292	292
		小計	30,711	34,454	33,775	33,775	33,775	36,104	36,104	36,104	36,104
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
	その他	6,900	7,935	44,127	44,183	1,032	830	1,053	1,053	1,053	1,053
	一般財源 (税等)	765,066	707,560	864,747	814,659	897,449	833,246	891,035	891,035	891,035	891,035
所要人数	常勤職員	4.02	4.42	4.42	4.43	4.43	4.71	4.71	4.71	4.71	
	非常勤職員	0.43	0.43	0.43	0.43	0.43	0.13	0.13	0.13	0.13	
主な予算内訳	管理委託料 498,999千円 光熱水費 190,157千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	処理場及び各ポンプ場の適正な運転管理	年度目標値								
		実績値								
	単位	件	全体目標値		1	全体目標達成度	年度別達成度	B	B	B
			年度目標値							
	年度実績値									
	単位		全体目標値			全体目標達成度	年度別達成度			
			年度目標値							
	年度実績値									
	成果指標	放流水の汚濁量 (化学的酸素要求量: COD) t/年 (注記、実績値は年度毎流入水量で変わるので記載できない。) 負荷量実績				年度目標値	803.5以下	803.5以下	803.5以下	803.5以下
値(t/年):分析値(mg/L)×放流量(m3)×1/1000000				実績値	115.3	106.4	109.1			
単位		t/年	全体目標値	803.5以下	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%
年度実績値										
成果指標	放流水の汚濁量 (窒素) t/年 (注記、実績値は年度毎流入水量で変わるので記載できない。) 負荷量実績				年度目標値	803.5以下	803.5以下	803.5以下	803.5以下	803.5以下
	値(t/年):分析値(mg/L)×放流量(m3)×1/1000000				実績値	149.3	156.3	129.9		
	単位	t/年	全体目標値	803.5以下	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%
	年度実績値									

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>本事業は、和歌山市公共下水道区域内のうち中央処理区における市民の快適な生活環境の保全及び公共用水域の水質の保全に寄与することを目的としている。 従って引き続き各ポンプ場からの汚水を適正に処理を継続する必要がある。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>中央終末処理場及び各ポンプ場の運転管理については、現状維持であるが、水処理の状態把握に努め設備の日常点検等を行い、計画的な修繕により延命化に努めていく。</p>